



公共施設最適化シミュレーション会議 第1回

令和8年8月5日(水)

1 光市の公共施設マネジメントの取組



建物

(ハコモノ)

市役所、図書館、
コミュニティセンターなど

【全体】
光市の公共施設

123
施設

【老朽化】
耐用年数超過

約54%
(67施設)



ワークショップ



光市の人口



公共施設マネジメント

お金が足りなくなる前
に公共施設を整理

整理＝機能をくっつける

まちづくりの視点

減らすだけではなく、
まちを再編していく

2 まちづくりの考え方（立地適正化計画）

まちづくり

人口密度の低下など

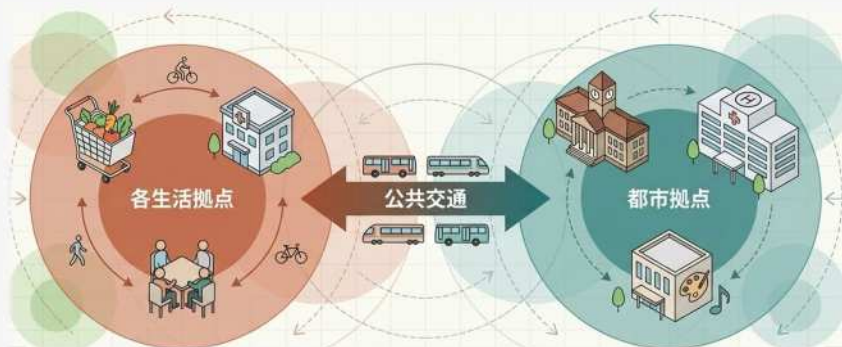


人口減少・高齢社会の到来により、
人口密度が低下、利用者の減少、
生活サービスの提供が困難になる恐れ

コンパクト・プラス・ネットワーク



居住や行政・商業などの施設を
一定の拠点エリアに集め、
公共交通で結ぶことで、
誰もが暮らしやすく持続可能な
まちを実現

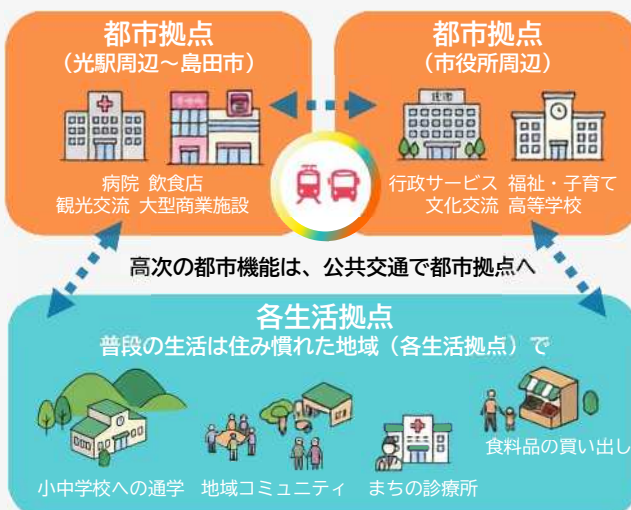


まちづくりの考え方（立地適正化計画）

まちづくり



多核連携による
選ばれ 住み続けられるコンパクトな都市づくり



まちづくりの考え方（立地適正化計画）

まちづくり

拠点ごとの都市づくりの方向性

位置付け	対象者	地区・基本的な方向性
都市拠点	市全域・来訪者	全市民利用機能の集約・維持。市域全体の生活利便性や質を高める。

各生活拠点	地域拠点	主に複数地区	岩田駅周辺 地域の暮らしを支える都市機能を維持。複数の地区の暮らしを支える。
	生活拠点	主に地区住民	室積CC・島田駅周辺 日常生活に必要な生活サービス機能を維持。地区の暮らしを支える。
	中山間生活拠点	主に中山間地域の住民	小周防・束荷 日常的な地域活動を支える機能を維持。中山間地域の生活環境を維持。

3 まちづくりの視点から考える公共施設マネジメント

拠点の役割に応じて、整理する

都市拠点

広域的な機能を有する施設（本庁舎、図書館など）をメインターゲットに集約化・複合化・再配置を推進

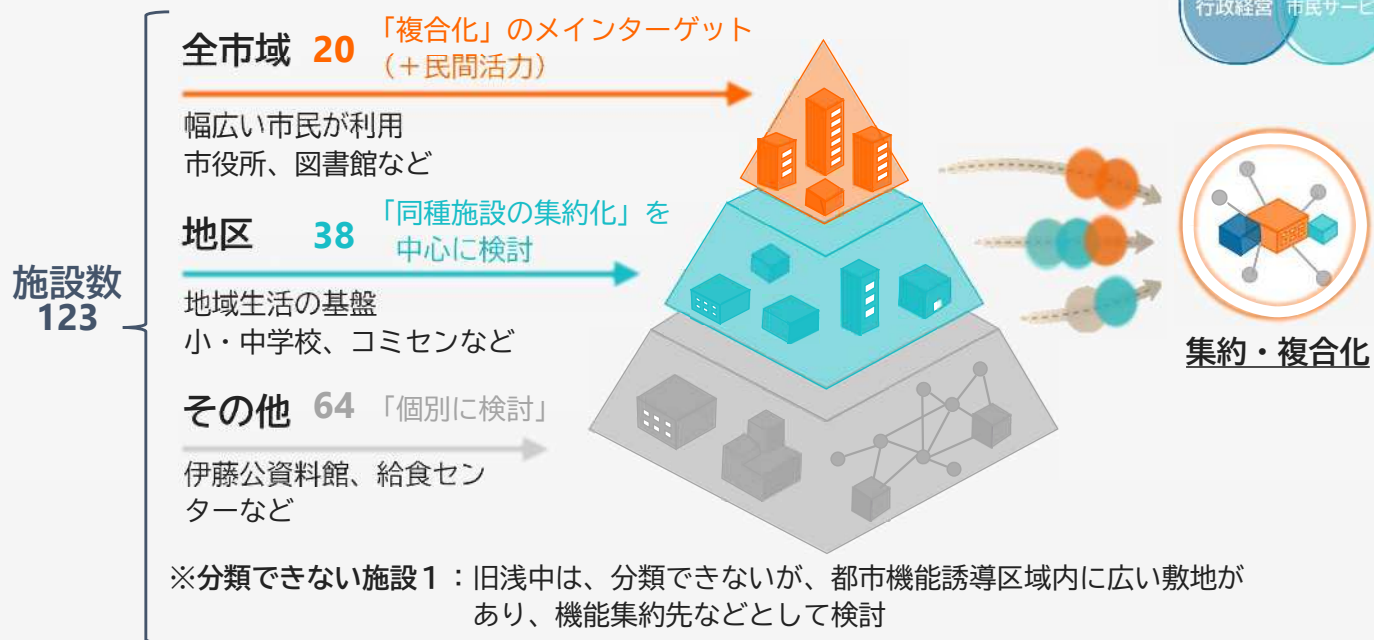


地域・生活拠点

地域住民の生活や交流、活動を支える機能（コミュニティセンター、教育集会所など）の集約化・複合化・再配置を推進



まちづくりの視点から考える公共施設マネジメント



4 キーとなる2つの都市拠点

まちづくり

広域的なサービスを提供する中枢的機能をもつ拠点

都市機能誘導区域：行政、福祉、商業等の立地を誘導すべき区域



光市の未来にとって、
都市機能誘導区域内でどのように

まちづくり

を進めていくか

5

整理のポイント

機能に着目する

★ 類似性に着目する

例えば・・・多世代が集う居場所



高校生の放課後の居場所
(駅周辺で電車待ち)



乳幼児連れのママたちの
育児サークル



高齢者の交流・憩いの場

居場所としての機能を束ねる

多世代が集う
地域の居場所づくり



★ 親和性に着目する

例えば・・・子育て支援センター×図書館×公園×カフェ



ママの1日に寄り添う複合施設



子育て支援センターで相談



そのまま図書館で絵本を借りる



併設カフェで一休み



隣の公園で子どもを遊ばせる



6 先進事例①官民連携による多世代交流空間の創出

下関市安岡地区複合施設 やすらガーデン（下関市）



出典：下関市

旧園芸センター跡地に、支所、図書館、コミセン（ホール・キッチンスタジオ等）、園芸棟を集約した複合施設

◆相乗効果

民間主導による周辺施設の整備やイベントの実施により魅力向上

◆成果

当初の見込み（4,000人/月）を大きく上回る**6,500人/月**の利用者を記録

先進事例②駅前の滞留空間が生み出す新たなにぎわい

徳山駅前賑わい交流施設 徳山駅前図書館（周南市）



出典：周南市

図書館（公共）とカフェ・書店（民間）を複合化

◆相乗効果

本を借りるだけの場所から、居心地の良い「滞在空間」へと転換

◆成果

電車の待ち時間など、駅利用者を滞留させることで、まちの賑わいと交流の場を創出

周辺市町の施設・機能①：全天候型のこどもの遊び場

The Kids(ザ・キッズ) イトウン周南店（周南市）



出典：The Kids

◆できること（こども）

巨大ジャングルジムなどで思い切り身体を動かす。

◆できること（おとな）

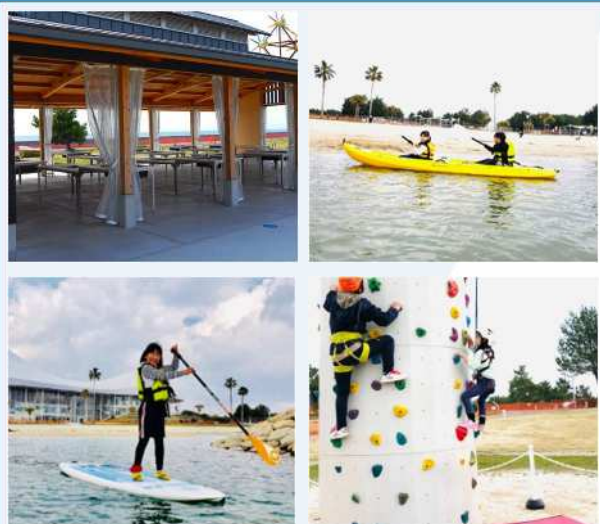
こどもとピクニック気分で過ごす。
保護者が交代で買い物を楽しむ。
マッサージ機で日頃の疲れを癒す。

◆特徴

雨の日でも遊べる。
ショッピングモールで買い物や休憩利用が可能。

周辺市町の施設・機能②：地域の人と海をつなぐ拠点

渚の交番 アクティブテラス きららいず （山口市、きらら博記念公園内）



出典：アクティブテラス きららいず

◆できること

SUPやカヤック、ボルダリングなどの体験
や屋外バーベキューなど。

◆特徴

波の穏やかな人工海浜を利用しているため、初心者やこどもも安心してマリンスポーツを楽しむ。

●渚の交番

拠点で海と地域や団体をつなぎ、海辺の安全・安心と楽しい海を創るプロジェクト

周辺市町の施設・機能③：体験型水産施設

ひらめきパーク笠戸島（下松市）



出典：ひらめきパーク笠戸島

◆できること

タッチングプールで近海の魚たちと触れ合う。
「笠戸ひらめ」へのエサやり体験や観察。

◆特徴

「見て、触れて、学べる」交流拠点として整備。地元の漁師さんが定期的に魚を運び込むタッチングプールは子どもたちに非常に人気。

周辺市町の施設・機能④：県東部最大級の複合施設

下松タウンセンター キラル ゆめタウン下松、スターピアくだまつ等（下松市）



1993年11月開業

出典：ゆめタウン、下松市

◆できること

食品・衣料品・雑貨などの買い物。
映画鑑賞、フードコートや専門レストランでの食事。
アミューズメントエリアでの遊び。
コンサート、演劇などの鑑賞など。

◆特徴

子どもや家族がスターピアで習い事やイベントに参加している間に、保護者がゆめタウンで買い物を済ませたりカフェで待機したりと、効率良く時間を使える。

公共施設マネジメントの今後の流れ



令和8年度

ワークショップ

公共施設最適化シミュレーション会議
～動かして、つくる、まちのデザイン～

令和9年度

都市施設マネジメント計画
策定
都市機能誘導区域内の具体論

令和9年度以降

個別施設の検討

適正配置等の実施